

## 選び方 ～省エネ型の製品を選ぼう～

お店には、たくさんの種類の電気機器があります。その中でも、「省エネラベル」を参考に年間電気代や消費電力量が少ないもの、また生活に合ったサイズのものを選びましょう。

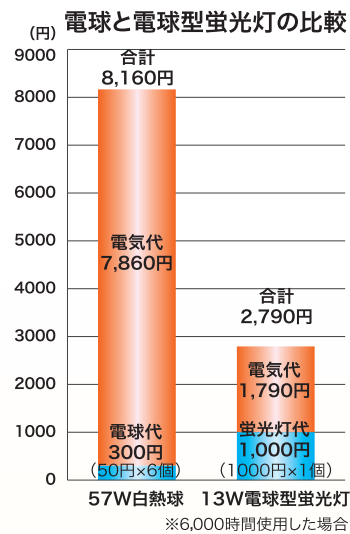
### 統一省エネラベル

省エネ性能を5段階で表示しています。家電販売店で表示してあるので、エアコンや冷蔵庫を選ぶ際にはこのラベルを参考にしましょう。



### 照明 ～電球型蛍光灯を買おう!!～

電球には、電球型蛍光灯と呼ばれる省エネ型のものがあります。これは、同じ明るさで寿命が電球の6倍、消費電力量は電球の1/4です。つまり、二酸化炭素の排出も電気代も1/4です。



#### 経験者の声

電球型蛍光灯は、購入額は少々高つくけど、使用時の電気代も含めると、結果的に5,000円くらいお得ですよ!!

## 使い方 ～ちょっとした気遣い～

一人暮らしの生活で、家電機器の使用は二酸化炭素排出の大きな割合を占めています。それぞれの機器の省エネポイントを理解し、取り組むことが重要です。

### 冷蔵庫

一人暮らしの電気代の半分近くは冷蔵庫が占めています。24時間365日稼働しているで、少しの気遣いが大切です。



### 扉の開閉は短く、回数を減らそう

冷蔵庫内の温度が上がると電気を使います。冷蔵庫内の整理をしておいて、開閉時間を短く、一度に出す工夫をして開閉回数を減らすようにしましょう。詰め込みすぎると冷気が回らなくなり、冷房効率が下がるので、常温保存できる根菜類等はかごなどに入れるようにしましょう。

### 温度設定は弱くしよう

冷蔵庫の中に温度設定を調整するつまみがあるので、涼しくなったら、これを「中」に、真冬は「弱」にしましょう。また、熱いものは必ず冷ましてから入れるようにしましょう。これらで電気代が1年間で約1,400円節約できます。

### 冷蔵庫の置き方に気をつけよう

冷蔵庫の左右側面や背面は、他の家具や壁から少し離しましょう。直射日光や暖房からは避けて置くようにしましょう。

冷蔵庫カーテン



#### 経験者の声

私は冷蔵庫カーテンを使っています。これは、冷気が逃げるのを防ぎ、電気代は約30%節約、さらに冷蔵庫のモーターが長持ちするなど優れたエコグッズです。安価で購入できるので、使って損なしです。